

三重交通G スポーツの杜 鈴鹿

着衣泳体験講座

～浮いて待つ！水難事故から命を守ろう！～

令和元年6月2日(日) 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿
水泳場(25m プール)にて『着衣泳体験講座』を開催いたしました。

毎年、夏を前に服を着たまま川や海、プールに落ちた時、安全に救助を待つ方法、溺れた人を安全に助ける方法など、水難事故に遭遇した場合の対処法を子ども、大人に別れて体験して学んでいただいております。

講師の方のお話を聞いてから、全員で準備体操を行いました。その後は、プールに入水し、まず一番大切な『浮く』練習をしてから実際にペットボトルやランドセル、クーラーボックスなど色々なモノを利用して『浮いて待つ』、『救助する』体験を行いました。

今年は、新聞紙を使用して『簡易スリッパ』の作り方も教わり、子どもも楽しみながら学ぶ事ができました。

水難事故は、未然に防ぐことがまずとても重要ですが、万が一事故が発生した時に今回の体験を活かしていただき、水辺のレジャーを楽しんでいただければと思います。

今年は、子ども20名、大人14名 計37名の方にご参加いただきました。

ご参加いただきましたみなさま、関係者のみなさま、本当にありがとうございました！





☆当日の様子です☆

